

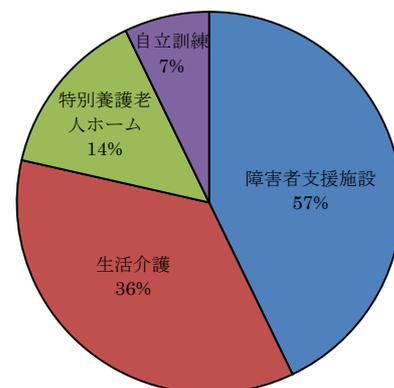
令和元年度 リハビリテーション訪問相談の実績について

理学療法士・作業療法士が県内の施設を訪問し、リハビリテーションに関する助言・指導を行いました。

1. 訪問施設

障害者支援施設、生活介護、特別養護老人ホーム、自立訓練など 10 施設(計 14 回)を訪問し、障がい者ご本人や支援に携わる方など 121 人の利用がありました。

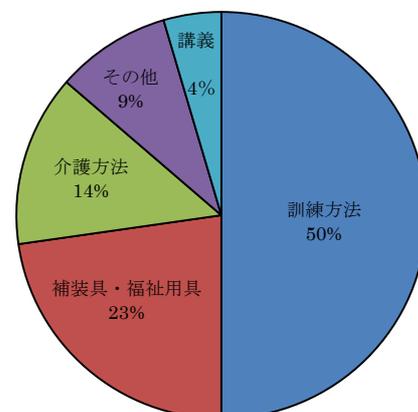
種 別	施 設 名	所在地	訪問回数	利用人数
障害者支援施設	大島身体障害者授産所	宮崎市	1	12
	つ よ し 寮	日南市	2	28
	し お み の 里	日向市	2	13
	あ ゆ み の 里	新富町	1	5
生活介護	T.H.S RaCoo!	宮崎市	2	32
	デイセンターひなた	宮崎市	1	6
	きんこんかん	宮崎市	1	2
	清水台スマイル館	西都市	1	8
特別養護老人ホーム	皇后園	宮崎市	2	11
自立訓練	キャリアアシスト宮崎	宮崎市	1	4
合 計			14	121



2. 相談の内容

訓練方法や補装具・福祉用具など 22 件の相談がありました。

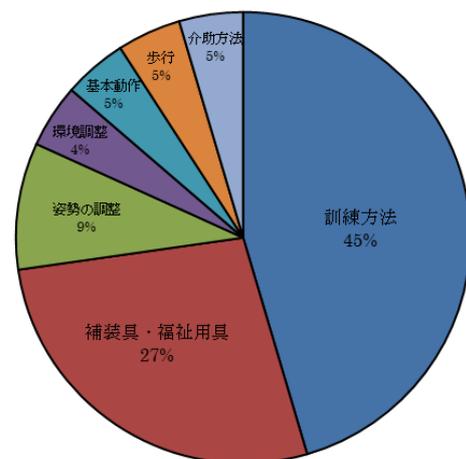
相談の内容	申込み内容の一例	件数
訓練方法	利用者に応じた訓練方法を指導して欲しい。	11
補装具・福祉用具	使用している補装具が適しているか助言して欲しい。	5
介護方法	変形がある方への介護方法を指導して欲しい。	3
その他	シーティングについて指導して欲しい。	2
講義	補装具に関する情報を助言して欲しい。	1
合計		22



3. 助言・指導の内容

相談の内容に対して、22件の助言・指導を行いました。

助言・指導の内容	件数
訓練方法	10
補装具・福祉用具	6
姿勢の調整	2
環境調整	1
基本動作	1
歩行	1
介助方法	1
合計	22



4. 相談に対する助言・指導の一例

脳挫傷(特に右半球に重度の障害)がある方への介入方法についての相談

脳の右半球を障害された方は、左側の半側空間無視という特徴的な症状が現れます。これは高次脳機能障がいの一つで、左側への注意が疎かになってしまいます。食事の左側だけを食べ残す、左側の障害物にぶつかるなどの出来事があると思います。例えば食事の際、お盆を本人から向かって左側に設置することで、少しでも左側へ注意を向かせることが期待できます。

一時的に改善する症状ではないので、支援者が統一して介入することが大切です。

仙骨部に褥瘡が発生している方への車椅子の選定や対策についての相談

座面や背面を調整できる車椅子リクライニングティルト式を選定すると良いと思います。ただし、車椅子を使用することで仙骨にかかる圧は軽減されますが、座骨や尾骨にかかる圧は増加するので注意してください。

その他に、背もたれや枕などを用いて車椅子と皮膚が接触する面積（支持基底面）を増やす、高機能のクッション（ゲルや空気）を用いて除圧をするなどの対策が考えられます。